

2023 年度 活動（事業）報告書

1 事業の成果

本年度事業計画は、コロナ禍の影響をようやく脱した5類という状況を踏まえ、年間相談事業についてはこれまでと同様の安定した実施を遂行した。

昨年度より協働事業先と共に準備を進めていた屋上活用活動の一環としての植栽プロジェクトが順調に始動し、屋上プロジェクト（以下屋上PJ）取り組みのためのボランティア養成スタートアップ講座を実施した。

この活動の打合せ会や収穫物を通しての情報交換・交流等の活動支援体制継続の中で、活動者の皆さんが屋上活動に関しての相談で立ち寄って頂けるようになってきた事は、当コーナーが身近で親しみやすい場所となってきた成果の一つでもある。

また、協働事業先の取り組みとして開催された「避難コンサート」において、出演団体のコーディネートを行うと共に、当日の避難訓練にも参加した事で発災時における危機管理について重要な体験をする事が出来た。

ボランティア・市民活動支援のための相談・情報収集・整備等を行う中で、文化と芸術に貢献したいという相談に対してコーディネートとサポートを行い、海老名市内での財団設立に繋がった事は、当法人の市民活動支援という目的に寄与する成果である。

ビナレッジ登録団体による生きがい発見塾での相談ブース出展は3回目となり安定した協力体制の下、登録団体からの依頼を受け講師活動につながった。

今年度も、協働事業先のえびな市民活動センターとの協働事業協力体制の継続をしつつ、インクルーシブボランティアはじめ、多分野の研修・講習に参加し相談内容の多様化への対応力向上や相談員のスキルアップ研鑽に努めた。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 市民活動・ボランティア活動の推進支援に関する事業

① ボランティア・市民活動等相談事業

・事業の名称 えびな市民活動センター “ビナレッジ”

「ボランティア・NPO 活動相談事業」

・内 容 月2回相談コーナーにて定期相談開設のほか、各種コーディネート・出向き相談・臨時相談に対応。

・日 時 毎月第2・第4月曜日 午後1時～5時

・場 所 えびな市民活動センター ビナレッジ 1階相談コーナー・会議室等

- ・従事者 5名
- ・受益対象者 海老名市民・一般市県民
- ・相談件数 45 件

② 「ビナレッジ避難コンサートコーディネート及び参加」

- ・内 容 協働事業先からの依頼により出演団体コーディネート・訓練参加
- ・日 時 4月14日
- ・場 所 えびな市民活動センタービナレッジ
- ・従事者 1名
- ・受益対象者 海老名市民

③ 「ボランティア活動協働企画推進事業」

- ・内 容 協働事業先からの依頼による屋上緑化花植え協働事業
屋上PJ スタートアップ講話・打合せ・共同作業・修了式
- ・日 時 5月19日・8月28日・12月9日・R6年1月8日・2月26日
- ・場 所 えびな市民活動センタービナレッジ
- ・従事者 8名（延べ数）
- ・受益対象者 海老名市民・一般市県民

④ 「海外支援を学ぶ&ワークショップ 小学生親子・中高生夏ボラ体験会」

- ・内 容 夏休み期間の小（親子）・中・高校生対象 ユース講座
- ・日 時 7月29日・8月1日
- ・場 所 えびな市民活動センター ビナレッジ
- ・従事者 各3名

⑤ 「生きがい発見塾」臨時相談会

- ・内 容 「生きがい発見塾」実行委員会の依頼で相談コーナーを臨時開設
- ・日 時 3月17日 9時～16時
- ・場 所 えびな市民活動センタービナレッジ
- ・従事者 3名
- ・受益対象者 海老名市民・一般市県民
- ・支出額 1)①～⑤ ￥428,240

2)ア 「情報整備事業及び情報発信」

- ・内 容 相談事業の各PR及び法人HPの更新
- ・日 時 通年
- ・場 所 えびな市民活動センター会議室、事務所・在宅ワーク
- ・従事者 5名

・支出額 ￥28,891

イ「活動者ブラッシュアップ研修講座」講師活動

・内容 ビナレッジ登録団体会員への研修担当講師

・日時 5月26日 14時～16時

・場所 厚木市社会福祉協議会研修室

・従事者 1名

・受益対象者 ボランティア団体「ノネット」活動者及び厚木市社協登録団体

ウ「相談事業に関する会議・研修・押し本図書紹介」

・内容 相談員ケース検討会議・回想法・高齢者福祉（玉地医師）・発達障害研修

・日時 会議適宜 回想法1/19～全5回・高齢者福祉全1回・発達障害全6回

・場所 会議室及びリモート

・受益者対象者 当団体相談員 海老名市民

・支出額 イ～ウ ￥39,533（会議費・研修費・物品・書籍費含む）

3)「事業管理」

・内容 組織の健全運営・維持を図り管理部門としての各書類作成、情報収集作業と共有、及び会議の定期開催等、親しみやすい相談コーナーの継続に努めた。

・日時 通年

・従事者 6名

・支出額 ￥63,436（業務委託含む）

2023年度 活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

科 目	令和5年度 決算	備 考
I 収入の部		
1. 会費収入		
正会員年会費	60,000	年会費@5000x12
受取会費合計	60,000	
2. 事業収益		
ボランティア相談事業	478,500	相鉄企業協働事業委託金
講座実施事業	2,500	8月講座参加費@x5
講座経費	16,160	
事業収益合計	497,160	
3. 受取寄付金		
受取寄付金	10,000	
受取寄付金合計	10,000	
4. 雑収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
雑収益合計	0	
収入合計	567,160	
II 支出の部		
1. 事業費		
人件費		
相談業務	319,000	ビナレッジ協働事業
活動費	50,000	二者会議・講座・その他
交通費	59,240	相談業務・会議・講座・その他
人件費計	428,240	
その他費用		
研修費	8,000	
会議費	12,438	
通信費	0	
物品費	19,095	相談事業関連物品・書籍代
消耗品費	0	
講師謝礼費	0	
広報宣伝費	14,380	HPサクラ・点検・更新等HP関連
雑費	10,921	支払手数料含む
情報整備	3,590	
雑損失	0	
その他費用計	68,424	
事業費合計	496,664	
2. 管理費		
人件費		
活動費	31,500	
人件費計	31,500	各書類作成・提出・事務局作業
その他費用		
教育費	0	
会議費	0	
旅費交通費	7,960	
通信費	0	
消耗品費	0	
広報宣伝費	0	
雑費	16,976	通信費・その他
業務委託費	7,000	
その他費用計	31,936	
管理費合計	63,436	
支出合計	560,100	
■当期経常増減額	7,060	
当期正味財産増減額	▲25,884	
正味財産期首残高	63,436	
正味財産期末残高	70,496	

貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

(単位 円)

科目	金額	
Ⅰ 資産の部		
1.流動資産		
現金預金		
現金	0	
普通預金	70,496	
流動資産合計	70,496	
2.固定資産		
積立金	0	
固定資産合計	0	
資産合計	70,496	
Ⅱ 負債の部		
1.流動負債		
預かり金	0	
短期借入金	0	
流動負債 合計	0	
長期借入金		0
固定負債 合計	0	
負債合計	0	
Ⅲ 正味財産の部		
前期繰越正味財産	63,436	
当期正味財産増減額	7,060	
正味財産合計	70,496	
負債正味財産合計	70,496	

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

(単位：円)

貸借対照表科目	金額
Ⅰ 資産の部	
1.流動資産	
現金 現金手元残高	0
普通預金 横浜銀行横浜駅前支店	70,496
流動資産合計	70,496
2.固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	70,496
Ⅱ 負債の部	
1.流動負債	
預かり金	
短期借入金	
流動負債合計	0
2.固定負債	
長期借入金	
固定負債合計	0
負債合計	0
正味財産合計	70,496